

「キッズ・マイバッグコンクール」/ミニート作品展示会、開催!

展示期間: 平成21年2月27日(金)~3月3日(火) ※3月1日(日)はお休みします。

開場時間: 9:00~17:30

会場: タワーホール船堀3階・えどがわエコセンター多目的ルーム(旧・事務室)

内容: 参加小学校から選ばれた、手作りマイバッグ作品をご覧ください。



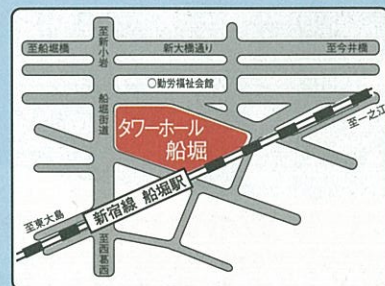
えどがわエコセンター イベントカレンダー

日	3月7日(土)	3月27日(金)~29日(日)
イベント	第3回 もったいない運動えどがわ区民大会	集まれ、広げ、水辺のわ 江戸川区水辺の活動交流会
とき	13:45~16:00	27(金)/13:00~19:00 28(土)/10:00~19:00 29(日)/10:00~16:00
ところ	タワーホール船堀 5階 大ホール	タワーホール船堀 1階 展示ホール1
内容	“もったいない”発表  記念講演 江戸川総合人生大学学長 北野大 「もったいない宣言」 	“もったいない”展示会 いろんな「もったいない」の心がつまった活動紹介と体験のひろば。 ●プロが教える!暮らしに役立つエコの知恵 掃除/洗濯/省エネ/エコグッズ ●きらり☆と光るエコ生活 受賞者の取り組み/小学生のマイバッグコンクール入賞作品 ●はじめようエコ!体験コーナー はし袋作り/ふるしき結び/ごみ分別ゲームほか 
主催	特定非営利活動法人 えどがわエコセンター・江戸川区	江戸川区水辺の活動交流会 実行委員会
参加の申し込み	2月6日(金)までに電話・FAX・メール・はがき(消印有効)のいずれかで、えどがわエコセンターまで下記内容をお知らせください。 ①氏名②住所③電話番号(以上必須) ④FAX番号⑤メールアドレス 参加者には後日郵送で「参加証」をお届けします。	事前申し込み不要 展示会場へ直接おこください。 江戸川区土木部水と緑の推進係 Tel. 03-5662-8393

もったいない!でめざす、エコタウンえどがわ

編集・発行: 特定非営利活動法人 えどがわエコセンター

住所: 〒134-0091 江戸川区船堀4-1-1 タワーホール船堀3階
 電話: 03-5659-1651 FAX: 03-5659-1677
 e-mail: edogawa-ecocenter@bz01.plala.or.jp
 URL: http://www.edogawa-ecocenter.jp/
 開館時間: 9:00~17:30 定休日: 日・祝日



みんなで止めよう温暖化
 チーム・マイナス6% www.team-6.jp

■電車をご利用の場合/
 都営新宿線 船堀駅下車、徒歩1分
 ■バスをご利用の場合/
 都営バス新小岩駅より「新小21西葛西駅前」
 小岩駅より「錦27-2船堀駅前」
 葛西駅より「葛西24船堀駅前」
 西葛西駅より「臨海22船堀駅前」
 「新小21新小岩駅前」
 いずれも船堀駅前下車、徒歩1分



エコちゃんねる

エコちゃんねる=イメージキャラクターのエコちゃん+channel(情報を送る)

“地球温暖化”がすすむとどうなるの?

写真家の遠藤秀一さんにうかがいました。

このごろよく耳にする“地球温暖化”。じゃあ、地球が暖まったらどうなっちゃうのでしょうか…ひとつは海面が上がり、このままでは低い土地は水没してしまうとされています。

南太平洋に「ツバルTuvalu」という美しい珊瑚礁の島国があります。

ツバルを紹介しながら地球温暖化の防止を呼びかけている、写真家・遠藤秀一さんの講演が篠崎文化プラザでありました。遠藤さんにぜひ会いたい!と遠くからも学生さんが参加していました。

地球温暖化の主な原因は、ものを燃やすときに出るCO₂(二酸化炭素)だとされています。車で走るとき、電気を使うとき…目に見えないところで私たちはたくさんものを燃やして生活しています。

ツバルの人々はたくさんものを燃やしません。自給自足の漁民で、自然とともに暮らしています。にもかかわらず、世界中で一番はじめて沈むとされているのです。

土地の7割弱がゼロメートル地帯*という江戸川区も日本のツバルのようなもの。原因をつくっている私たちが、まずものを必要以上に燃やさないよう心がけたいですね。

地球温暖化が原因で、人間の未来が絶たれてしまわないように、まずは大人が生活を見直して、行動で子どもに示しましょう、と遠藤さんはおっしゃいます。

さあ、明日から未来のために何か、はじめてみませんか?

えどがわエコセンターは、あなたの第一歩のお手伝いをしています。

*満潮時の平均海面より標高が低い平地



ツバル・オーバービュー代表理事
 写真家 遠藤 秀一氏

写真、ダイビング、建設会社の企画設計とプレゼンテーション、ウェブデザイン…遠藤氏が仕事や趣味で努力されてきたこと、楽しんできたこと全てが「ツバル」での活動に集約されたそうです。環境の仕事をめざす人に力を与える言葉だと思いました。

遠藤 秀一氏 プロフィール

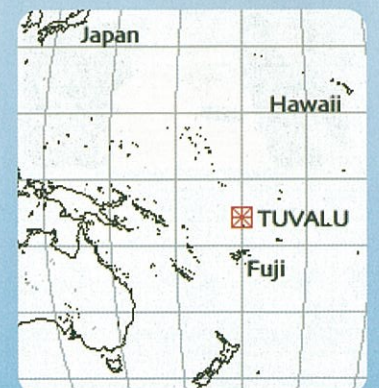
- 1966年 福島県いわき市生まれ。
- 1989年 大阪芸術大学芸術学部建築学科卒、大成建設設計本部入社
- 1997年 同社を退社
- 2004年 フォトドキュメンタリー「ツバル」を出版
- 2005年 非政府組織Tuvalu Overview 設立



バサファ島Vasaafua

ツバルってどんな国?

首都: フナフチ Funafuti
 面積: 26km²…品川区程度の広さ
 人口: 1万人
 言語: ツバル語・英語
 通貨: オーストラリアドル



ツバルの位置

かさいのり 葛西海苔プロジェクト、始動!

地域伝統文化・食・環境について学ぶ

しどう 葛西海苔プロジェクト、始動!

みなさんはかつて葛西の海で海苔がとれていたことを知っていますか?
12月1日、小学校の体験学習のための海苔づくりが葛西海浜公園・西なぎさで始まりました!
海苔づくりの現場を見学した小学生たちは、新春には海苔すきに挑戦します!
葛西海苔おにぎりはどんな味かな?



←牡蠣の水質浄化実験



↑海苔網の張り込み作業



支柱となる竹について説明する元漁師の蒼沢さん



海や川の水は、たくさんの、いろいろな生きものの営みできれいになります。わたしたち人間もそのうちのひとつ。葛西の海苔を育てて、江戸前の海をきれいにしよう。

※「葛西海苔プロジェクト」は、江戸川区教育委員会、環境部環境推進課、えどがわエコセンター、ふるさと東京を考える実行委員会、荒川クリーンエイド・フォーラム、元海苔漁師など地域の方々等で構成されています。

えどがわエコセンターでは、江戸川区環境推進課といっしょに中学校の職場体験(チャレンジ・ザ・ドリーム)に協力しています。
このごろは、環境に関心をもち、エコセンターを希望してくる生徒も増えています。今回チャレンジした小岩第五中学校の4名はとても仲良く、仕事も協力してよく働いてくれました。



よろしくお願いします。



社会科見学に来た小学生に「私のもったいない運動」について話しました。



「ぼくは、このマイバッグを持ち歩いてレジ袋なるべくもらわないようにしています」



書類の発送作業をしました。他にも、多目的ルームの模様替えて棚を運んだり、展示物を制作したりしました。



お客さまに身近な環境についてお話をいただきました。



エコセンター会員「おもちゃの病院」ドクター・荒巻さんに修理の手ほどきを受けました。



おしまい仕事のまとめです。



ありがとうございました。

環境活動の場として、これからもエコセンターを利用してください。イベントやボランティアにも参加してくださいね!

もったいない! 井戸端会議

7/16 江戸川小学校地域教育推進会 主催
「もったいない江戸小井戸端会議」
「もったいない」を話そう、
広げよう、江戸小で〜
町会会員、教員など約60名



8/1 (株)大三洋行 主催
「環境フェア〜もったいない運動が地球を救う」
一般約60名



10/10 江戸川区幼小PTA連合会 主催
「PTAスキルアップ研修会」
幼稚園・小学校・中学校PTA役員約200名

10/25 篠崎地区幼小校長園長会 主催
「篠崎地区教育懇談会
〜だれでもできる、もったいない運動〜」
教員、学校評議員、町会役員、民生児童委員など120名



10/31 えどがわエコセンター
おきがる環境講座
「もったいないってなあに?」
受講生約30名



11/29 東四町会 役員会
町会役員約80名



12/8 江戸川総合人生大学 & えどがわエコセンター
「動き出した エコタウンえどがわ 推進計画とは?」
学生・受講生約40名

えどがわエコセンターは、地域の声に応じ、身のまわりから省エネやごみの減量に取り組む講座やワークショップに出かけ、「もったいない」の輪を広げています。